インターネットトレードのセキュリティ強化について (暗号化方式「SSL3.0」による通信の無効化)

現在、当社インターネットトレードでは、インターネット通信で使用する暗号化方式「SSL 3.0」を利用可としております。

暗号化方式「SSL 3.0」に脆弱性が発見され、インターネット通信に「SSL 3.0」を使用している場合、悪意の第三者からの攻撃により通信の一部が第三者に漏えいする可能性があることが報告されています。

このため平成 28 年 6 月 19 日(日)より「SSL3.0」による通信の無効化を予定しています。

6月19日(日)以降、ブラウザの設定が「SSL3.0」のみ利用している場合はインターネットトレードにログインできなくなります。

6月19日(日)以降、インターネットトレードがご利用いただけない場合は、暗号化方式 「TLS」の通信が有効になっているかご確認ください。

ブラウザの設定が「SSL3.0」のみとなっているお客さまは、暗号化方式「TLS」を有効に していただくようお願いいたします。

ブラウザでの暗号化方式「TLS」設定の確認方法は「(別添) SSL3.0 の脆弱性対応に伴う ブラウザの確認方法」をご参照ください。

※当社インターネットトレードは、「SSL3.0」の脆弱性の影響を受けない暗号化方式「TLS」 (「SSL 3.0」の次のバージョン)に対応しております。 (別添)

SSL3.0の脆弱性対応に伴うブラウザの確認方法

平成 28 年 6 月 19 日(日)よりインターネットトレードで使用する暗号化方式「SSL3.0」 通信を無効化します。

6月19日(日)以降、インターネットトレードがご利用いただけない場合は、暗号化方式 「TLS」の通信が有効となっているかご確認ください。

Internet Explorer の場合

- ① [ツール]メニューの[インターネットオプション]をクリックします。
- ② [詳細設定]タブをクリックします。
- ③ [セキュリティ]カテゴリで、[TLS]のチェックボックスがオンとなっていることをご確認 ください。
- ④ [OK]ボタンをクリックします。

インターネット オプション
全般 セキュリティ ブライバシー コンテンツ プログラム 詳細設定
設定
☑ DOM ストレージを有効にする
Internet Explorer でアクセスしたサイトに Do Not Track 要求を送 ののこれの学行によりのこれもなって、シャンパーンに見られたなわせまた。
▼ POST の送信が POST を計りしない ソーフィンタイレットされた場合に = SmartScreen フィルカー機能を有効にする
□ SSL 3.0 を使用する
▼ TLS 1.0 を使用する
▼ TLS 1.1 の使用
▼ TLS 1.2 の使用
□ オンラインからの攻撃の緩和に役立てるため、メモリ保護を有効にする*
回 サーバーの証明書 チェックホックスか オン」と
■ 9720-FUE2 なっているかご確認ください。 -
*コンビューターの再起動後に有効になります
詳細設定を復元(<u>R</u>)
Internet Explorer の設定をリセット
Internet Explorer の設定を既定の状態にリセットします。
ブラウザーが不安定な状態になった場合にのみ、この設定を使ってください。
OK キャンセル 適用(<u>A</u>)

※ [TLS]のチェックボックスがオフとなっている場合は、[TLS]のチェックボックスをオ ンへご変更し、[適用] 、[OK]ボタンをクリックします。